

優先順位付け等における「安心・安全」関連各省施策例(平成16年度)

・犯罪、テロ等への対策

捜査技術の高度化、入国・税関管理技術の高度化、有害危険物質の検知・除染技術等

施策名			
優先順位	所管	予算額 (百万円)	概要
バイオテロに対応するための生物剤の検知及び鑑定法に関する研究			
A	警察庁	32	バイオテロなどの科学捜査のために、現場検知技術等を構築し、また、高性能分析機器を用いた解析法を確立する。
国際テロで使用される爆薬の探知法に関する研究			
A	警察庁	34	国際テロによる爆弾テロが頻発しており、これらの爆発物の迅速な発見及びテロの未然防止のために爆発物探知システムの高度化を図る。

・複合的な巨大災害被害軽減対策

迅速・的確な災害対策技術、超高度防災支援システム等

施策名			
優先順位	所管	予算額 (百万円)	概要
防災研究成果による総合防災研究成果普及事業			
A	文部科学省	100	自然災害発生危険度の高い地域の地方公共団体や大学・研究機関等が共同して作成する提案に基づき、「防災力高度化地域」(仮称)を選定し、「地域防災研究連携センター」(仮称)を設置し、防災に関する研究成果の普及、人材育成などを重点的に実施する。
大都市大震災軽減化特別プロジェクト(地震動(強い揺れ)の予測)			
A	文部科学省	1,247	地震動予測地図～大都市圏詳細版～(仮称)を作成する。
東海地震の予測精度向上及び東南海・南海地震の発生準備過程の研究			
A	国土交通省	45	東南海、南海地震が東海地震に及ぼす影響を見積もり、東海地震の予測精度向上を図る。さらに、数値シミュレーション手法の高度化等を実施する。
大規模地震・津波等による被害軽減のための検討			
A	国土交通省	35	津波による河川・港湾・海岸施設等の直接的な被害および、人的被害等を評価する手法を研究する。また、総合的津波対策を地域において立案するための標準的な立案手法のマニュアルを作成する。
多様な防火対象物における総合防火安全評価基準に関する調査研究			
A	総務省	119	防火対象物において、火災時における初期消火、避難、消防活動等の要求性能を整理するとともに、評価基準を構築するために、実証実験・調査研究を行う。